

新 知 故 温

岩崎友一県議会だより

【発行】
2021年(令和3年)9月30日 VOL.24

岩崎友一事務所

釜石事務所

〒026-0025 岩手県釜石市大渡町2-6-23 TRYビル2階
TEL: 0193-55-6830 FAX: 0193-55-6831

大槌事務所

〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌23-7-5 (大槌タクシー内)
TEL: 0193-42-2257 FAX: 0193-42-2258

ご挨拶

新型コロナウイルス感染症の長期化により、皆様には様々な制約の中、窮屈な日常を強いてしております。

現在、ワクチン接種が進むにつれ、全国的にも、また本県においても新規感染者数は下火傾向にあります。接種を希望する方々が少しでも早く接種できるよう、ワクチンの確保と供給に全力を傾注してまいります。

この間、経済の低迷により多くの事業者が深刻な影響を受けております。国においては持続化給付金や雇用調整助成金、また県、市町村においては国の地方創生臨時交付金を活用した事業者支援策を講じてきたところではありますが、これらの補助金の対象とならない業種や事業者も数多くあることから、そういった部分に光をあてる事業を作る必要があります。

事業者を守ることは雇用を守ることそのものです。地域の皆様の声をしっかりと聞きながら、政策の立案そして国・県に対し強く要望してまいります。

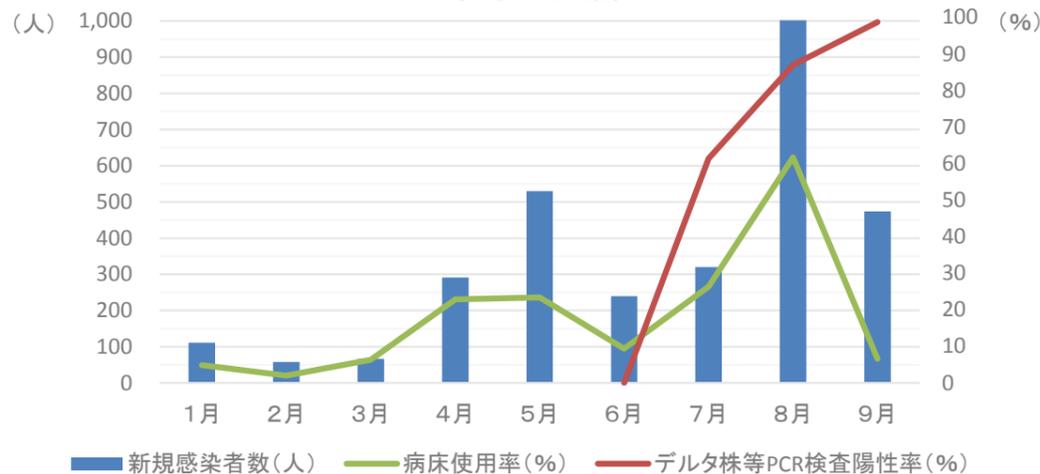
9月28日、県議会9月定例会が開会しました。昨年度決算が中心の議会となります。コロナ対策をはじめ、あまたの課題解決に向けて議論を行いたいと思います。

岩手県議会議員 岩崎 友一 とも かず



新型コロナウイルス感染症 情報

岩手県内の新規感染者数・病床使用率、デルタ株等 PCR 検査陽性率の推移 (9月27日現在)

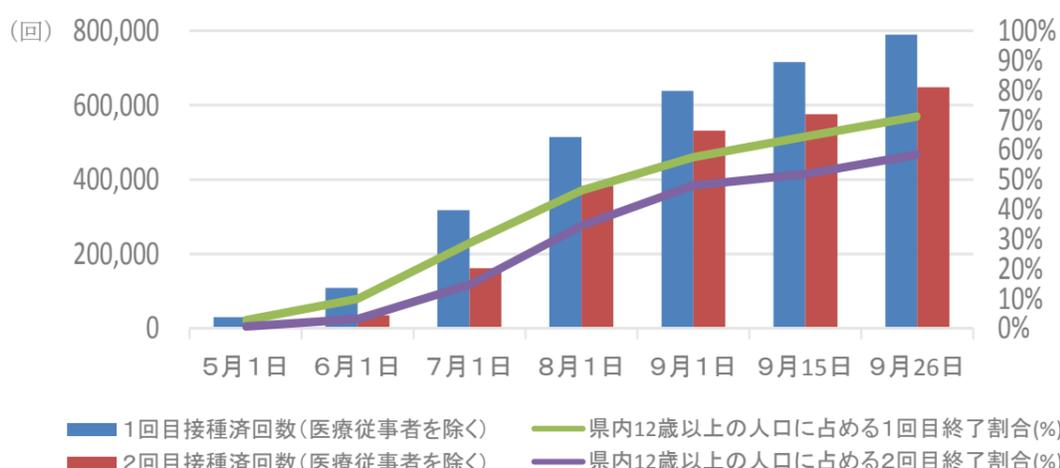


病床使用率

50%以上：ステージ4
(深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階)
20%以上 50%未満：ステージ3
(医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階)

- 県内においても従来株からデルタ株へ置き換わっております。
- デルタ株は従来株と比べ、感染力が非常に高く、少しの接触でも感染のリスクがあります。
- 感染拡大を防ぐためにも、日常生活で、より慎重な行動を心がけましょう。

岩手県の新型コロナワクチン接種の進捗状況 (9月27日現在)



- 65歳以上の方々については希望する方々への接種はほぼ終了しております。
- 12歳以上64歳未満の方々への接種は現在、1回目接種済が約50%、2回目接種済が約30%に留まっております。
- 12歳以上64歳未満の方々については10月中には希望する方々全員のワクチンが配給される見込みであり、11月末には接種が完了する見通しです。

活動報告

4月から7月までの活動の一部について報告いたします。

「女性の視点を生かした三陸の地域づくり」について意見交換

4月23日、大船渡市にて県民と県議会との意見交換会が開催され、女性の視点を生かした三陸の地域づくりについて地元の方々、Uターンされた方々、移住されてきた方々から様々な視点にたった貴重なご意見を頂戴いたしました。

ハード面の整備に目途がついた今、私は三陸の震災11年目を迎えるの取り組みとして、「まちづくり」、「ひとづくり」、「しごとづくり」などのソフト面を重点的に進めていきたいと考えております。

意見交換会では移住・定住政策を進める上で必要な具体的な施策など多くのヒントを得ることができました。

女性や若者の意見や考え方をしっかりと取り入れていくことは、復興の深化や新たな三陸地域の創造に不可欠であると感じております。

いただいたご意見を大いに参考にしながら、女性や若者の視点にたった政策の立案と推進に努めてまいります。



県内業界団体との政策懇談会を開催

5月中旬、自民党岩手県支部連合会・県議会自由民主党と県内の業界団体との政策懇談会を開催しました。

岩手県医師会をはじめとした医療関係団体、岩手県漁業協同組合連合会をはじめとした農林水産団体、岩手県商工会連合会などの商工団体、岩手県建設業協会など合計15団体の皆さんとコロナの影響やアフターコロナを見据えた取り組みを中心に、各団体の抱える課題などについて意見交換をさせていただきました。

政策懇談会は今年、初めて開催いたしました。開催に対して評価が高かったことや他にも多くの団体から開催要請をいただいていることから、来年以降も継続して開催いたします。

各業界団体の課題を共有し、一つひとつ解決していくことは県民の皆さんの安心・安全そして安定した暮らしを守るにつながっていきますから、党所属国会議員、県議会議員、市町村議会議員一丸となって努力を重ねてまいります。



コロナ対策等について県知事に要望

自民党岩手県支部連合会、県議会自由民主党として5月に政策懇談会を行った県内業界団体からの要望を含め、県内の124の業界団体からコロナ対策など喫緊の課題と来年度予算策定に向けた要望を取りまとめ、7月1日、県知事に対し要望を行いました。

新型コロナウイルス感染症対策として医療提供体制の拡充・強化、事業者等への支援及び雇用確保対策、公共交通事業者への支援など、早急な対応を求めました。

また、コロナ対策以外としては▽国土強靱化、防災・減災対策の推進▽農林水産業の振興策の充実▽中小・小規模事業者の育成と雇用の創出▽物流の効率化と生産性の向上対策▽戦傷病者及び戦没者遺族への援護などであります。

多岐にわたる要望ではありますが、全て重要な課題であります。県には課題解決に向けて予算の確保と執行、様々な制度の見直しや戦略の立案など、前向きな取り組みを進めて欲しいと思います。



日本ラグビーフットボール協会へ要望

7月12日、釜石鶴住居復興スタジアムでのラグビーメモリアルイベントの開催について岩手県スポーツ振興議員連盟として、日本ラグビーフットボール協会に対し要望を行いました。

本来、東京に要望に伺う予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、岩手県議会の会議室からリモートでの要望です。内容は以下の2点であります。

▼釜石鶴住居復興スタジアムでのナミビア代表対カナダ代表の試合開催実現に向けた支援を行うこと。

▼上記の実現が困難な場合は、15人制男子日本代表、15人制女子日本代表又はジュニア・ジャパンなど日本代表クラスの試合開催に向けた支援を行うこと。

これらは2019年のラグビーワールドカップ日本大会で台風19号の影響で中止となったナミビア代表対カナダ代表の再戦を求めるもので、開催が困難な場合にはそれに替わるメモリアルイベントを開催し、本県におけるラグビー人口やファンの増加、普及に努めようとするものであります。

長期化するコロナ禍にあって、今すぐの開催は厳しい状況でありますから、開催時期にはこだわらず、収束後も見据えながら、開催の実現に向けて様々な機会を捉えて、要望をしていきたいと思っております。



次世代放射光施設を視察

7月16日、宮城県仙台市の東北大学青葉山新キャンパス内に建設中の次世代放射光施設を視察しました。

放射光施設とは円形の加速器を利用して放射光を発生させ、その光によって物質を観察する巨大な顕微鏡であり、航空機や自動車などに幅広く利用される炭素繊維や燃料電池、電子部品、創薬、バイオなどの分野で製品開発や構造の解析に寄与するものです。また、分析ツールとして工業分野に留まらず、環境、農業、水産業など幅広く活用することができ、日本が先端技術で世界をリードしていく上で、必要不可欠な研究基盤施設となります。

放射光施設は世界には50以上あり、過去にはインフルエンザ特効薬であるタミフルの開発などにも寄与した例もあり、日本における新薬やワクチンの開発に向けても大いに期待できるものです。国内にはSPring-8(兵庫県)をはじめ9カ所の施設がありますが、産業用ニーズの高い領域のX線(軟X線領域)の放射光施設がないことから、次世代放射光には非常に大きな期待が寄せられております。

稼働開始は2023年度下期、サービス開始は2024年度を予定しております。

現在、本県ではILC国際リニアコライダーの建設実現を目指しておりますが、同じ電子の加速器でも放射光施設が円形であるのに対し、ILCは直線による衝突実験を行う点が異なります。

ILCの建設実現により、東北の地から日本の国際競争力を高め、更には世界中の研究者との協働のもと、本県が全世界のために貢献できるよう、その実現に向けて、引き続き積極的に活動してまいります。



岩崎友一プロフィール



岩崎 友一

(いわさき・ともかず 43才)

誕生日 昭和53年9月18日



公式HP



Facebook

自己紹介
趣味 野球、ゴルフ、DVD、音楽鑑賞、温泉旅行
座右の銘 「温故知新」
好きな食べもの 納豆、麻婆豆腐(辛口)、秋刀魚の塩焼き
長所 何事にも前向きなところ
短所 たまに突っ走りすぎる

経歴

平成3年 大槌町立安渡小学校 卒業
平成6年 大槌町立大槌中学校 卒業
平成9年 盛岡中央高等学校 卒業
平成15年 城西大学 経済学部 経営学科 卒業
平成16年 鈴木栄子司法書士事務所 勤務
平成18年 (株)ガルバート・ジャパン 勤務
平成22年 (株)大槌タクシー 専務取締役就任
平成22年 岩手県議会議員補欠選挙で初当選
平成23年 岩手県議会議員選挙で2期目当選
平成27年 岩手県議会議員選挙で3期目当選
令和元年 岩手県議会議員選挙で4期目当選(現在に至る)

自由民主党岩手県支部連合会の役職

平成30年1月～ 幹事長

県議会の役職等

令和2年3月～ 議員定数等検討会議 副座長
令和元年9月～ 総務委員会 委員
東日本大震災津波復興特別委員会 委員
人口減少対策調査特別委員会 委員
平成30年1月～ 自由民主党 会派代表